

かいこう
調査観測兼清掃船『海煌』の緊急出動について(第15報)(最終報)
(鹿児島湾内を漂流する大量の流木の回収)

台風16号通過後、鹿児島湾内で大量の流木が漂流し、ジェットfoil等の船舶航行の安全性が損なわれる恐れがありました。

これに伴う第十管区海上保安本部及び鹿児島県から九州地方整備局への流木回収協力要請に基づき、調査観測兼清掃船『海煌』(九州地方整備局所属)を9月23日に基地港(八代港)から緊急出動させ、9月23日～10月11日(実作業日数13日間)に累計1,769本の流木を回収しました。

《経緯》

- ・ H28. 9. 21 : 鹿児島湾内に大量の流木を確認
- ・ H28. 9. 22 : 第十管区海上保安本部及び鹿児島県より流木回収協力要請
- ・ H28. 9. 23 早朝 : 「海煌」が基地港(熊本県八代港)を緊急出動
- ・ " 午後 : 鹿児島湾で流木回収作業開始
- ・ H28. 9. 23～10. 11 : 流木回収作業実施、累計1,769本回収(実作業日数13日間)
- ・ H28. 10. 11 : 第十管区海上保安本部及び鹿児島県の要請に基づく流木回収作業が終了
- ・ H28. 10. 13 : 基地港に帰港(10月12日は帰港準備)



フェリーが行き交う航路上での流木の回収(左が海煌)



総トン数：195t 全長：35.0m 幅：11.0m

調査観測兼清掃船「海煌」

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

港湾空港防災・危機管理課長 小手川 勇

海洋環境・技術課長 有江 浩一

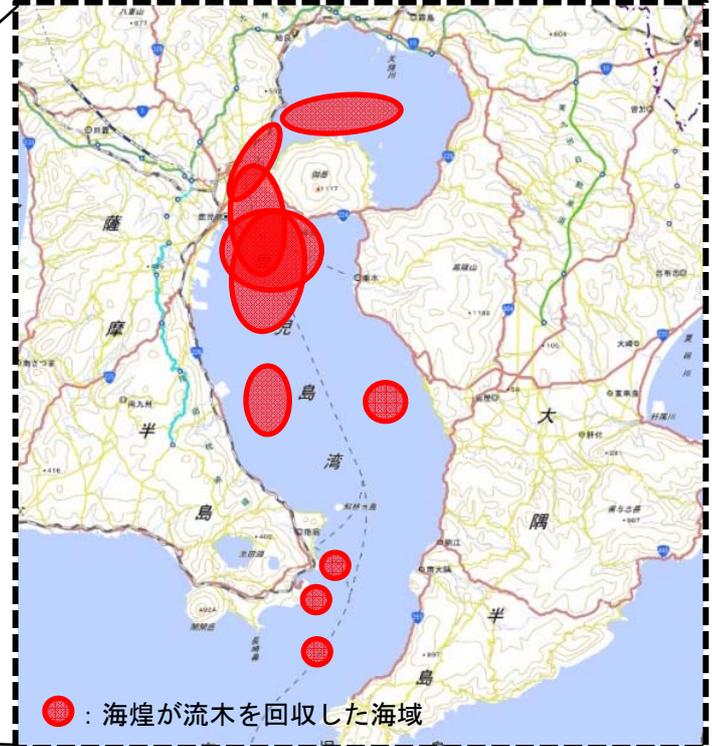
代表：092-418-3340

直通：092-418-3375

直通：092-418-3380



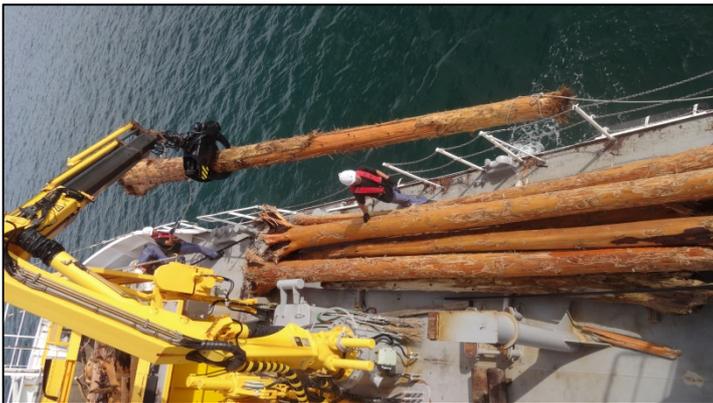
「海煌」の出動経路



流木を回収した主な海域



「海煌」の多関節クレーンを使用した流木の回収



12mの長尺流木の回収・陸揚げ



立って漂流する根付き流木の回収



漁業者と連携した流木の回収